

こちらの面の記入要領を確認の上、被害状況別紙を記入してください。
裏面に記入例を記載していますので、参考にしてください。

番号	犯人の名前	被害の内容			振 込 先 口 座			支払（振込）額	疎明資料の種類	被害当時の氏名及びフリガナ (氏名を変更された理由)
		犯人から電話等を受けた年月日	犯人が言った内容	犯人からの求めに応じて現金を振り込んだ年月日、場所	金融機関支店名	口座名義人	口座番号			
	犯人の名前を記載してください。 分からない場合は「不明」と記載してください。 犯人の氏名が複数分かる場合は、全て記載してください。		犯人が電話で話した内容を記載してください。 現金を振り込んだ回数が2回以上ある場合は、内容をそれぞれ記載してください。 分からない場合は「不明」と記載してください。	犯人にお金を支払った(お金を振り込んだ)年月日と、振り込んだ場所を書いていただく欄です。 資料がない場合でも、できるだけ「○・○頃」「○年○月頃」などを書いてください。	振込先の金融機関名及び支店名を書いていただく欄です。	振込先口座の名義人の名前を書いていただく欄です。	振込先口座の口座番号を書いていただく欄です。	振り込んだ金額を書いていただく欄です。		()
	被害(振込)ごとに通し番号を記載していただく欄です。 1回の被害(振込)ごとに通し番号を記入してください。		現金を振り込む前に犯人から受けた(又はあなたが犯人にかけた)電話の年月日を全部記載してください。 正確には覚えていないという場合は、覚えている範囲で記載してください。 全く分からない場合は「不明」と記載してください。		銀行 支店			お金を支払ったことについての疎明資料の種類(振込明細書、通帳の写し等)を書いていただく欄です。 円		
疎明資料がない場合は、犯人にお金を支払った状況やお金を借りた状況を、現在記憶している限りで詳細に書いてください。 上の欄と同じ場合は、「〃」と書いていただいて結構です。また、不明な部分がある場合は、「不明」と書いてください。 多数ある場合は、適宜コピーをして使用してください(両面コピーまでの必要はありません)。宮崎地方検察庁のホームページからダウンロードすることもできます。 (今回の支給の対象となるのは、案内に記載した対象期間に、犯人から指定された口座に現金を振込入金するなどした方です。) ※ 申請された方々に対して、記載内容の確認を行ったり、追加資料の提出を求めたりすることがありますので、ご了承ください。										
合計金額								円	←「支払（振込）額」欄に記載した金額の合計を記入してください。 「被害状況別紙」1頁ごとに合計額を記入してください。	

番号	犯人の名前	被害の内容			振 込 先 口 座			支払（振込）額	疎明資料 の種類	被害当時の氏名 及びフリガナ (氏名を変更さ れた理由)
		犯人から電話 等を受けた年月 日	犯人が言った内容	犯人からの求めに応じて 現金を振り込んだ年月 日、場所	金融機関支店名	口座名義人	口座番号			
1	〇〇□□	令和〇年〇月〇日	電話をしてきた犯人から、警察の調査の ために現金を振り込んでくれと言われた。	〇年〇月〇日 △△銀行●●支店	×× 銀行 ▽▽ 支店	●●●●	1234567	40000円	日記の写し	トウキョウハナコ 東京花子 (養子縁組)
2	不明	令和●年●月 ●日頃	電話をしてきた犯人から、口座の保護の ために現金を振り込んでくれと言われた。	〇年●月●日頃 〇〇市の〇〇駅の××銀行 A T M	ゆうちょ 銀行 支店	〇〇〇〇	12345-87654321	8000円	振込明細書	フクオカハナコ 福岡花子 (結 婚)
					銀行 支店			円		()
					銀行 支店			円		()
合計金額								円	←「支払（振込）額」欄に記載した 金額の合計を記入してください。 「被害状況別紙」1 頁ごとに合計額 を記入してください。	